

# 2019年度 友愛北白石認定こども園事業報告書

## 1. 友愛北白石認定こども園運営状況

### (1) 施設運営の法的根拠

社会福祉事業法第2条第3項による第2種社会福祉事業であり、児童福祉法第35条第4項による児童福祉施設として認可を受けていた。札幌市長認可（平成23年4月1日札子支第3330号指令）平成30年4月1日に児童福祉施設「友愛北白石保育園」を廃止し「幼保連携型認定こども園」として認可を受け、特定教育・保育施設として確認通知を受ける（札子施第2654,2655,2656号）。

### (2) 施設の目的

児童福祉法の規定（児童福祉法第1条）により「児童が心身ともに健やかに育成されるよう努め、1号認定は保護者が働いている、いないに関わらず受入れを行い、就学前の子どもに教育・保育を一体的におこなう。又、地域におけるすべての子育て家庭を対象に子育ての不安に対応した相談活動や親子の集いの場の提供などの支援を行うことを目的とする。

### (3) 入所園児実績数

利用定員100名（内訳）1号認定10名、2号認定45名、3号認定45名

2019年度 入所園児実績数 (単位:人)

月	0歳児	1～2歳児	3歳児	4歳児以上	計
4月	9	40	21	38	108
5月	10	41	21	39	111
6月	11	41	21	39	112
7月	11	40	20	39	110
8月	12	40	20	39	111
9月	14	40	20	38	112
10月	14	39	19	38	110
11月	15	40	19	38	112
12月	15	41	19	37	112
1月	15	41	19	37	112
2月	15	41	19	37	112
3月	15	41	19	37	112
計	156	485	237	456	1334

入所率 111.2% < 120%

## 2. 保育の内容

### (1) 保育理念・保育目標・保育方針

#### 《保育理念》

子ども一人ひとりの人格を尊重し、丁寧な保育を行う

#### 《保育目標》

- ・よく遊び夢に向かって生きる子ども
- ・豊かな感性を持ち、人や自然・物を大切にする子ども
- ・自分で考え、行動できる子ども

#### 《保育方針》

- ・人権に配慮し、一人ひとりの人格を尊重した保育を行う
- ・子どもの発達に応じた人、物、場等の環境を構成し、工夫して保育を行う
- ・専門性や保育園の特性を生かし、保護者、地域への子育て支援を行う

### (2) 特別保育事業

#### ☆時間外保育

保育時間については、1日11時間を原則とし、地域における保護者の労働時間その他家庭の状況等を考慮して、11時間を越えた保育を必要とする児童については、保育時間を延長する。

- ・保育標準時間—18時から19時までの範囲内
- ・保育短時間—(1) 7時から8時までの範囲内  
(2) 16時から18時までの範囲内

2019年度 時間外利用園児実績数 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
標準時間実績数	193	209	224	192	176	173	156	181	157	122	120	76	1979
短時間実績数	39	15	54	39	50	83	109	71	78	65	44	52	699
合計	232	224	278	231	226	256	265	252	235	187	164	128	2678

#### ☆障がい児保育

障がい児を受け入れ、発達の遅れやそれぞれの障がいを理解し、保護者や専門医療機関との連携をとりながら保育、支援していた。児童デイサービスに通う2名と気になる子について、ケース会議を持ちながらかわり、11月

からは臨床心理士のアドバイスをいただき保育する様に取り組んだ。  
認定を考えていた4歳男児の成長が目覚ましく、認定を受けないこととなった。

平成31年度 障がい児保育実績数 (単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
園児数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

☆一時保育（一般型幼稚園タイプ）

2歳児から就学前迄の受け入れを行う。断続的・短期間就労等の就労形態の多様化に伴う一時的な非定型的保育、保護者の傷病、看護等による緊急時保育、さらには育児に伴う心理的・肉体的負担を解消する私的理由等、決定された一時保育を行う。平成31年度は利用数は少なかったが、4月から11月まで一時保育を利用、その後満3歳を待って1号での入所につながった。

平成31年度 一時保育(一般型幼稚園タイプ)実績数 (単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
非定型	6	6	4	5	5	3	4	5	0	0	0	0	38
緊急	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
私的	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
計	6	9	4	5	5	3	4	5	0	0	2	0	43

☆1号認定及び預かり保育事業（幼稚園型）

幼保連携型認定こども園に認可されたことにより、保護者の就労や保育に欠ける条件にかかわらず、1号認定で入所可能となる。1号入所の園児の大部分が預かり保育事業（幼稚園型）を利用することとなる。

平成31年度 預かり保育事業（幼稚園型）実績数 (単位:人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1号児数	7	7	7	7	7	8	10	10	11	11	11	11	107
平日利用数	114	108	116	112	56	137	194	186	184	88	169	129	1593
土曜利用数	4	3	3	4	8	6	14	11	12	9	14	8	92
長期休業	0	0	0	34	70	0	0	0	20	96	0	45	265

(3) 保育の内容

年齢区分	領域
6ヶ月未満児	生活（食事・排泄・睡眠・保健衛生）・遊び
6ヶ月～1歳3ヶ月未満児	生活・遊び
1歳3ヶ月～2歳未満児	生活・遊び
2歳児	生活・遊び・人間関係
3歳児以上	健康・人間関係・環境・言葉・表現

<乳児>

全体的な計画をもとに0・1歳児は個人指導計画を作成し、一人ひ

とりの発達に応じた保育を育児担当制により丁寧に行い、個人記録は、週の一人ひとりの生活や遊びを記入している。保護者と連絡帳を交換し合い、家庭との連携を密にし保育を行っている。

<2歳児>

全体的な計画をもとに年間指導計画、月案、週案を作成し、個人記録は月ごとに一人ひとりの生活や遊びを記入している。基本的な生活習慣の自立を援助し、一人ひとりの発達に応じた保育を行っている。必要に応じ随時連絡帳を交換し合い、連携を密に保育を行っている。

<幼児>

全体的な計画をもとに、年齢別・縦割りクラスの年間指導計画、月案、週案を作成し、異年齢保育を生活や遊びの基本とし、異年齢、年齢別それぞれの保育・教育的課題に取り組み、記録をしている。又、前期、後期(4～9月、10～3月)に分けた個人記録も記入している。4・5歳児の体育指導を幼児担任を中心に行い記録している。

(4) 行事实施報告

月	行 事	月	行 事
4月	1日 入園の日 8日 身体測定 16日 避難訓練 18日 全園児内科検診	10月	3日 小遠足(川下公園) 7日 身体測定 9日 防災訓練 17日 焼芋お楽しみ会 内科検診
5月	1日 こどもの日お楽しみ会 7日 身体測定 17日 避難訓練 27日 町内会「花いっぱいデー」	11月	5日 身体測定 9日 第9回生活発表会 21日 交通安全教室 25日 避難訓練
6月	3日 身体測定 12日 全園児歯科検診 13日 バス遠足(円山動物園) 25日 交通安全教室 26日 避難訓練	12月	5日 もちつき会 9日 身体測定 20日 避難訓練 25日 クリスマス会
7月	1日 身体測定 12日 お泊まり会 23日 避難訓練 26日 夏祭り	1月	6日 身体測定 8日 新年お楽しみ会 23日 避難訓練
8月	5日 身体測定 7日 七夕お楽しみ会 23日 避難訓練	2月	3日 豆まき会 4日 身体測定 13日 雪中ゲーム大会 20日 避難訓練

9月	2日	身体測定	3月	1日	ひなまつり会
	14日	第9回運動会		4日	身体測定
	17日	避難訓練		新入児オリエンテーション開始	
	20日	敬老お楽しみ会		14日	第9回卒園式
	25日	人形劇えりっこ		16日	避難訓練
	28日	年長児思い出づくり遠足		18日	進級式
				19日	お別れ会

- ・ 月10回（4月～2月） 絵画造形教室（年長・年中組）
- ・ 年11回（5月～2月） リトミック（年長・年中組）
- ・ 年6回（5月～2月） 異文化交流（年長組）
- ・ 年10回（4月～2月） サッカー教室（年長・年中組）
- ・ クラス懇談会・お茶会 5月・11月・2月
- ・ 実習生 ・光塩学園女子短期大学 1名
- ・ 職業体験 ・米里中学校2年～4名・北白石中学校1年～9名

### 3. 友愛北白石認定こども園の特徴

#### (1) 異年齢児(3・4・5歳児)のクラス編成

子ども同士で育ち合う関係を大切にし、異年齢で日常生活を共に過ごすことを生活や遊びの基盤としている。思いやり、いたわり、助け合い、憧れや尊敬の気持ちを育み、人と関わる力の基礎を培う。各年齢の発達段階を考慮した保育環境を工夫し、自ら環境に働きかけ成長できることをねらいとしている。

#### (2) 年齢別保育

0歳児、1歳児、2歳児クラスは毎日の保育を年齢別としている。3～5歳児は各年齢の活動を取り入れ、年齢にふさわしい経験を積み重ね、心身の調和のとれた発達をうながす。

#### (3) 規則正しい生活リズム

毎日の生活が規則正しく繰り返される日課の経験は、子どもの生活リズムを安定させている。子ども自身が生活に見通しを持ち、自発的に行動し、意欲的に活動することが出来る様、環境を整えている。

#### (4) 一人ひとりを大切にする保育

子どもにとって「第二の家庭」となるよう、保育環境に配慮し、一人ひとりの人格を尊重した丁寧な保育を重視している。

0・1・2歳児は「担当制」を取り入れ、一人ひとりの生活リズムを把握し、丁寧に関わるようにし、大人との信頼関係が育まれることを何より大切にしている。食事や午睡の場所は、いつも同じ所に決まっ

ていることで安心感や見通しを持った行動を育んでいる。家庭的で温かい雰囲気づくりを常に心掛けている。

(5) おもちゃ・絵本・わらべうたのある環境

子どもが自分で好きな遊びが出来るように、おもちゃはいつでも手に届く決まった所に置いて落ち着いて遊べる室内環境を整えている。乳幼児の為に工夫された、世界の優れたおもちゃを数多く用意し、構成遊びやルールのある遊び、ごっこ遊び等を通して、自己を十分に発揮できるよう保育教諭が遊びを促し、環境を整えている。

毎日絵本の読み聞かせを行い、美しい日本語や物語の世界に触れ、発達段階や季節、行事に合わせた様々な絵本を経験しファンタジーの世界を出入りする楽しさを友達と共有している。

又、わらべうたを通して、人との関わりの楽しさ、喜びを経験し良い人間関係を築くことを大切にしている。

(6) 自然と触れあう保育

戸外遊びを毎日の日課に取り入れ、自然の中で五感を十分に使い、健康な身体づくりをしている。幼児は雨具を着て小雨の散歩を楽しみながら自然観察も行っている。春夏には野菜を育て、秋の収穫を楽しみ、食育にもつなげている。冬には園庭に雪山を作り、そり遊びや雪像作りなど、北国の冬を楽しんでいる。

四季を問わず、様々な近隣の公園で自然探索や大型遊具等で戸外遊びを存分に楽しんでいる。

(7) 体育指導（4、5歳児）

体育指導担当保育教諭が体力づくりに重点を置き、鉄棒、跳び箱、マット等の器械運動、ドッチボール等の遊びを行っている。サッカー教室はデノバサッカー教室の指導員のもと、身体能力強化や集団で遊ぶゲームの楽しさ、ルールを伝えている。

(8) 絵画造形・リトミック（4、5歳児）、異文化交流（5歳児）

年8～10回程度、外部の専門の講師より絵画造形やリトミックの指導を受け、表現遊びを行っている。

5歳児は外国人と交流し、簡単な英語の歌や単語を、楽しみながら学び経験を広げている。

※年齢毎に絵本や遊びへの集中力も高まり、様々な取組に自発的に参加する子ども達が増えた。しかし生活経験の違いもあり、集中力、持久力、言語理解力、表現力に差が感じられる。更に子どもの心が動き意欲的に活動することができるように、適切な環境を整え、小学校への接続も意識した養護的、教育的な大人の働きかけを更に工夫して行く。

#### 4. デイリープログラム

0・1・2歳児	時 間	3・4・5歳児
順次登園・視診 遊び	7:00	順次登園・視診 遊び
午前のおやつ	9:00	
遊び(戸外・室内)	10:00	遊び(戸外・室内)
離乳食	10:30	
食事(1歳児)	11:00	
食事(2歳児)	11:30	絵本
食後順次午睡	12:30	食事 食後順次午睡
目覚め・排泄・おやつ	14:30	目覚め・排泄・おやつ
絵本・わらべうた		絵本・わらべうた
遊び(室内・戸外)	15:30	遊び(室内・戸外)
順次降園		順次降園
閉園	19:00	閉園

#### 5. 給 食

##### (1) 給食の意義

給食は、食育という保育の重要な一部門であり、幼児の心身の成長発達と健康の保持増進に不可欠な食物を供給するものである。

又、給食を通して望ましい生活習慣を身に付け、年齢相応の栄養や衛生の知識も身に付ける事をねらいとしている。給食を通して、乳幼児の家庭や地域社会の望ましい食生活の構築にも貢献できるよう工夫している。

##### (2) 給食の区分

給食は離乳食、1~2歳児食、3~5歳児食、食物アレルギー児食に分類して、年齢に適した調理を行っている。

##### (3) 給食形態

全園児、「ご飯」「パン」「麺」を含む完全給食を実施している。

札幌市の献立表を基本として栄養士が栄養面を考え、旬を取り入れたバランス良い献立作りを行っている。3歳以上児については、主食代、を徴収し提供している。

和食を中心に、行事食も行事にちなんだメニューを工夫し提供している。午後のおやつは手作りを心掛け、長時間保育を考慮し、腹もちの良いものを基本としている。

食育指導計画を作成し、保育計画に位置付けている。

栄養士会議が定期的に行われ、系列園との経験交流をし、衛生管理やアレルギー対策マニュアルを作成する事が出来た。

## 6. 避難訓練及び消火訓練

消防法に則り、防火管理者（園長）の指揮の下、自衛消防隊を組織し、乳幼児の生命を守り、安全対策を行った。

各種災害等の避難訓練及び消火訓練を行うことにより、各々の状況で臨機応変に判断し、避難誘導等の適切な対応ができるようになった。

2019年度 避難（消火）訓練実施一覧

実施日	訓練内容	開始時間	(出火場所)	避難場所	参加人数	
					園児	職員
4月18日	火災	10時15分	給食室	玄関・ホール	100	30
5月17日	地震	10時15分	給湯室	ぱんだ公園	95	27
6月26日	水害	10時15分	給湯室	ホール	89	26
7月23日	竜巻	15時00分	職員玄関	玄関・ホール	101	27
8月23日	不審者	10時15分	給湯室	各保育室	102	25
9月17日	地震	10時15分	給食室	北郷公園	97	26
10月9日	防災訓練 自衛消防訓練	10時15分	給食室	園庭（避難 階段使用）	84	29
11月25日	地震	予告なし (9:45)	給湯室	園庭	103	22
12月20日	火災 自衛消防訓練	予告なし (10:30)	近所の家	園庭	97	29
1月23日	地震	15時00分	給食室	園庭	102	27
2月20日	不審者	予告なし (10:15)	正面玄関	各保育室	91	27
3月16日	地震	予告なし (10:00)	給湯室	園庭	82	27

※ 消火訓練は、毎回行う

## 7. 職員研修・会議等

(1) 職員の資質と職務能力を高め、乳幼児保育の向上を図り、自己研鑽に努めるよう次の研修に参加した。

2019年度 参加研修一覧

研修日	研修名	主催	人数
4月16日 他3日	「初めて学ぶ伝承のわらべ唄」(全4回)	札幌第一こどものとも社	8
4月18日	「歯科医師による子どもの虐待予防」	札幌市私立保育園連盟	1
4月23日 他3日	身近な保育実践から学ぶ(全4回)	札幌第一こどものとも社	12
5月7日 他3日	遊びの基本・おもちゃの役割(全4回)	札幌第一こどものとも社	12



5月10日	他3日	著者に聞く絵本から広がる遊びの世界(4回)	札幌第一こどものとも社	12
5月14日	他3日	伝承のわらべ唄の実践を深める(4回)	札幌第一こどものとも社	8
5月16日		深刻事故予防と保護者コミュニケーション	私立保育園連盟白石区会	16
5月17日		深刻事故予防と保護者コミュニケーション	札幌市私立保育園連盟	3
5月17日		子どもの立場から考える保育の質(全4回)	札幌第一こどものとも社	12
5月21日		伝承のわらべ唄を伝える(全4回)	札幌第一こどものとも社	8
5月22日		わらべ唄を学ぶ	札幌市私立保育園連盟	1
5月23日		樋口正春・新任研修	札幌第一こどものとも社	4
5月28日		子育て支援者研修・交流会	白石区保健福祉部子育て支援	1
6月3日		保育士のリーダーとは?	札幌市私立保育園連盟	1
6月7日		給食・食育関係者食品衛生研修会	札幌市子ども未来局	1
6月25日		乳幼児の租借と嚙下	札幌市保育センター	2
7月9日		ソーシャルワークを活かした保護者支援	札幌市私立保育園連盟	1
8月8日		札幌市における児童虐待防止への取り組み	札幌市保育センター	2
8月8日		園の課題に向き合い、効果的な対応の仕方	札幌第一こどものとも社	1
8月9日		子どもと共に生活と遊びを楽しむ保育実践	札幌第一こどものとも社	1
8月10日		保育セミナー	札幌第一こどものとも社	3
8月21日		困難をかかえる保護者支援は困難?	札幌市私立保育園連盟	1
8月21日		救急法セミナー	札幌市社会福祉協議会	1
8月22日		救急法セミナー	札幌市社会福祉協議会	1
8月30日		科学する心を育てる	ソニー教育財団	1
9月10日		子どもを捉える視点	札幌市保育センター	1
9月17日		目に観えないもの「心」を育てる保育の力	札幌市私立保育園連盟	1
9月19日		フィールドワーク研修	札幌市私立保育園連盟	1
9月20日		質の高い教育実践に向け～保育の質を考える	幼児教育センター	1
10月3日		認可保育園における感染症罹患状況の検討	札幌市乳幼児園医協議会	1
10月7日		0.1.2歳児の発達と保育.基本的理解を深める	札幌市私立保育園連盟	1
10月8日		白石区幼保小連携推進協議会講演会	白石区幼保小連携推進協議会	2
10月11日		災害から何を学ぶのか	私保連白石区会	9
10月18日		札幌私立保育園連盟保育研究大会(全大会)	札幌市私立保育園連盟	11
10月19日		札幌私立保育園連盟保育研究大会(分科会)	札幌市私立保育園連盟	3
10月24日		防災とは何か～具体的事例から考える	私保連白石区会	9
11月11日		保育の質の向上を図るカリキュラム・マネジメント	札幌市保育センター	2
11月11日		給食・食育関係者食育研修会	札幌市	2
11月19日		用務員・調理員等研修会	札幌市私立保育園連盟	1
2月13日		幼児の保育の基本を学ぶ	札幌第一こどものとも社	8
2月14日		保育の見直しここがポイント	札幌第一こどものとも社	8

## 法人合同研修会

開 催 日	令和2年1月25日（土）
会 場	飛翔認定こども園
時 間	午後4時30分～6時45分（研究発表、講演会）
研修内容	<p>2、園内研修発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平岸友愛認定こども園 「子ども達が楽しめる環境づくり ～ごっこ遊びの言葉から広がるイメージ」</li> <li>・光星友愛認定こども園 「光星の魅力を高める ～最高の保育を提供するためのチームビルディング」</li> <li>・小規模事業所A型オリオン 「遊びと環境 ～大人の関わりについて」</li> </ul> <p>※園内研修資料提出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友愛認定こども保育園「生きる力を育む力」</li> <li>・まきば認定こども園「災害MAP・周辺環境について」</li> <li>・飛翔認定こども園「0歳から5歳までの連続性のある乳幼児教育を行い 小学校へと繋げるプログラム」</li> <li>・友愛北白石認定こども園「子どもの食を考える ～4つのプロジェクト」</li> <li>・札幌西友愛認定こども園「スポーツリズムトレーニングによる子どもの身体 づくり」</li> <li>・小規模事業所A型ペガサス「安全な保育の為に～ヒヤリハットからの気付き」</li> <li>・小規模事業所A型カシオペア「子どもが安心して過ごせる環境」</li> </ul>
	<p>3、講演会</p> <p style="text-align: center;">講師 友愛認定こども園 主幹教諭 山田 悠香子氏</p> <p style="text-align: center;">『生きる力を育む保育～自己選択・自己決定ができる生活を目指して』</p>

### （2）会議の計画と実施

会議内容	日時	参加者
保育会議	毎月1回	園長・主幹・保育教諭
職員会議	毎月1回	園長・主幹・保育教諭・栄養士
リーダー会議	毎月1回	園長・主幹・各クラスリーダー
クラス会議	各クラス毎月1回	各クラス保育士
研修会議	毎月1回	園長・主幹・保育教諭

### 8. 苦情解決への取り組み

平成31年度は苦情としての申し出はなかった。いくつかのご意見を頂いた事は、対応策等を示し保護者にも協力依頼を行った（駐車場使用、行事写真の携帯でのやり取り等）。又、令和2年1月に利用者アンケートも実施し、ご信頼頂いている様子を知ることができたと同時に貴重なご要望も頂いたので、今後も信頼関係を大切に、より一層丁寧な保育を行っていく事を職員と確認しあった。

## 9. 子育て支援の取り組み

子育て支援の「すくすくひろば」が定着し、5月～2月までの期間、年間で12回実施する事が出来、57名の参加乳幼児だった。

園見学者などに0歳から参加を呼びかけ行った事で、参加者が増え入所や一時保育の利用に繋がる事が出来た。今後もひろばで、地域の子育て家庭を支援し積極的に取り組んで行く。